

一般社団法人WATALIS 平成27年度事業報告書

事業名	地域に人の環を創る 復興支援型コミュニティカフェ事業	実施期間	平成27年6月～平成28年3月
-----	----------------------------	------	-----------------

事業目標

- ・誰もが日常的に参加できる開かれた持続的な交流の場の創出
- ・地域の大切な宝である先人の知恵や技術を伝承し、郷土愛を育むための学びあいの機会の創出
- ・子育て中の母親や高齢者が社会と繋がり生きがいを見出す機会の創出
- ・孤立化を防止するための人的見守りネットワークの構築
- ・交流人口の増大による地域経済の活性化
- ・高齢者が”地域の伝統や文化”の伝承者としての役割を持つことによる活躍の機会の提供と生きがいの創出
- ・”まちの暮らし”ギャラリーの開設と継続的な運営の仕組みの創出

事業内容

1.実行委員会の開催
事業実施に関する課題の把握、整理、検討及び事業の進捗管理を行うため、「コミュニティカフェ創り実行委員会」を開催し、地域に必要とされる交流の場について意見交換を行い、情報とイメージを共有しながら、コミュニティカフェの開設と運営について協議した。

第1回実行委員会 平成27年7月14日
進捗状況報告、スケジュール変更、コミュニティカフェのイメージ、カフェの開設場所の選定、内外装デザインイメージ、情報交換 等

第2回実行委員会 平成27年8月11日
進捗状況報告、カフェの開設場所、内容、コミュニティカフェ内外装工事、看板の設置、情報交換 等

第3回実行委員会 平成27年8月25日
カフェの名前、カフェの開設場所、ワークショップ準備、備品購入、情報交換 等

第4回実行委員会 平成28年1月18日
カフェの名前、カフェopenの広報活動、Webサイト、ワークショップについて、情報交換 等

第5回実行委員会 平成28年2月23日
カフェメニューの最終確認、カフェopen後の広報活動、Webサイト、ワークショップについて、進捗状況報告 等

2.優良類似事業調査
コミュニティカフェとして成功している優良事例を調査し、現地を訪問して運営状況を視察。開設に際してカフェ運営の具体的なイメージを持ち、準備を進める中で生じる細やかな疑問を解決する場とし、事業の質を高めることに努めた。

日時:平成27年8月8日
杉村惇美術館内談話室(塩竈市)にてカフェ視察

①カフェ事業に至るまでの経緯
②現在までの進捗
③一般社団法人WATALISの希望及び不明点
④共有情報(図面・物件の外観)

日時:平成27年10月19日
Cafeはまぐり堂(石巻市)にてカフェ視察

①カフェ事業に至るまでの経緯
②現在までの進捗
③一般社団法人WATALISの希望及び不明点
④共有情報(図面・物件の外観)

日時:平成27年11月12日
貴和製作所キラリトギンザ店にてワークショップ、カフェ視察

①ワークショップスペース視察
②カフェスペース視察、現在までの進捗

日時:平成27年11月30日
le Romanにてカフェ視察

①カフェスペース視察
②現在までの進捗

日時:平成27年12月7日
ニットカフェ森のこぶたにてワークショップ、カフェ視察

①ワークショップスペース視察
②カフェスペース視察、現在までの進捗

3.コミュニティカフェの開設・運用

地域住民を対象として、誰もが気軽に立寄り交流できる開かれた居場所となるコミュニティカフェを開設し、運営を行うため、参加費の徴収や販売により収益を生み出す仕組み創りに着手する共に、チラシやWebを活用して広範囲に広報活動を行い、県内外から参加者を呼び込み、交流人口を拡大することに努めた。また、仙台市産業振興事業団の相談事業を活用し、開設・運用に必要な基礎知識や情報を得た。

日時:平成27年10月16日

【開業までに必要な作業のリストアップ】

- ・作業項目洗い出し
- ・準備物等に関する助言
- ・必要な申請等に関する助言

日時:平成27年10月19日

【コンセプトワーク】

- ・ターゲットの捉え方、客層想定に関する助言
- ・店舗のコンセプトメイキング

日時:平成27年10月28日

【メニュー・調理に関する助言】

- ・メニュー構成のアドバイス
- ・調理機器選定に関して

日時:平成27年11月2日

【内装デザインに関する助言】

- ・店内レイアウト必要な設備等に計画に関する助言
- ・インテリアコーディネートへのアドバイス
- ・家具選定など

日時:平成27年11月4日

【運営に関する助言】

- ・スタッフのオペレートに関する助言
- ・開店までのスケジュールチェック

日時:平成27年11月16日

【ツール整備に関する助言】

- ・サイン等グラフィックの整備に関して
- ・メニュー表等ツール整備に関する助言

日時:平成27年12月2日

【食器や商品の仕入れに関する助言】

- ・食器のセレクトや購入方法、オーダーメイドに関して
- ・消耗品、商材の購入方法

日時:平成27年12月10日

【ディスプレイに関する助言】

- ・店内外のディスプレイに関するアドバイス

日時:平成27年12月17日

【広報・認知度アップの為のアドバイス】

- ・各種広報手法に関して

日時:平成27年12月23日

【展開】

- ・拠点利活用に関する助言

平成28年2月18日コミュニティカフェopen

- ・告知用ツール(チラシ・ポスター)印刷・配布
- ・メニュー等印刷、掲出
- ・HP開設(アドレス:<https://nakamachi-cafe.com/>)(H 28年1月26日)
- ・アルバイト2名:理事2名と共に1月から開設準備を開始し、open後も事業運営を補助した。

【目指す目標】

- ①誰もが日常的に参加できる開かれた持続的な交流の場の創出
- ②地域の大切な宝である先人の知恵や技術を伝承し、郷土愛を育むための学びあいの機会の創出
- ③子育て中の母親や高齢者が社会と繋がり生きがいを見出す機会の創出
- ④孤立化を防止するための人的見守りネットワークの構築
- ⑤交流人口の増大による地域経済の活性化

【成果】

□①、⑤について

- ・自己評価による達成率 80% 平成28年2月18日にコミュニティカフェopen

30日間(2月18日～3月31日までの平日)、交流の場として開放した。

改装工事の遅れにより、openが約1か月遅れたものの、亙理町長、若松復興副大臣が視察に訪れたほか、メディアにも多数取り上げられるなど、被災地域内に交流の場を創出した点が社会的にも評価された。

ある程度の売上を確保できているものの、今後の事業継続のための資金調達に関しては、まだ楽観視はできない状況である。イベントの開催や地域資源を活かしたメニュー開発などの工夫により、更に交流人口を増やすことが求められる。

<メディア取材歴>

- ・平成28年02月29日 ミヤギテレビ 「news every.」
- ・平成28年02月17日 東北放送 「ウォッチン！みやぎ」
- ・平成28年03月23日 ミヤギテレビ 「OH！バンデス」

<新聞掲載>

- ・平成28年1月20日 河北新報「カフェで亘理を語ろう」

<売上>

- ・平成28年2月 約106,000円(8日間) 1日平均売上13,250円
- ・平成28年3月 約241,000円(22日間) 1日平均売上11,000円

□②、③、④について

- ・自己評価による達成率 90%

アンケート集計よりとても満足・満足合計95%以上、やや不満足も“時間的に製作が完了しなかった”との理由であることから、参加者の満足度は非常に高かったといえる。自由記述からもワークショップを楽しみにしている層、継続実施を求める層がいることがうかがえる。

※詳細は、アンケート結果グラフをご参照願います。(別添1)

手しごとワークショップ実施「手づくりで楽しむ年中行事」(全6回)

日時:平成28年1月7日 10:00~12:00 13:00~15:00

内容:和紙でつくる雛飾り①②

講師:齋藤淑子氏

日時:平成28年2月4日 10:00~12:00 13:00~15:00

内容:布でつくる雛飾り③④

講師:齋藤淑子氏

日時:平成28年3月3日 10:00~12:00 13:00~15:00

内容:布でつくる兜飾り⑤⑥

講師:齋藤淑子氏

アンケート結果(アンケート自由記述より抜粋):

- ・災害で転居、地域の人との交流を楽しみにしています。
- ・色々な世代の方とお話ししながら楽しく作れた。
- ・ワークショップはいつも楽しみで待っているので、今後も続けていってほしいです。
- ・また参加したいです。一緒に参加した大人の人達のように上手になっていきたいです。
- ・楽しく時間を過ごせました。
- ・またワークショップを開催してほしいです。

予算

みやぎ地域復興支援助成金 5,076,000円

人員体制

主担当:代表理事 引地恵

副担当:理事 橋元あゆみ

副担当:理事 菊地喜久江